

廃食用油を原料とした高品質バイオディーゼルの精製技術、および同技術をベースとした日本初の純国産バイオジェット燃料の精製にむけて

マッチングの要望

希望マッチング先

- 廃食用油の提供元
 - a. 飲食チェーン
 - b. 食品メーカー
 - c. コンビニエンスストアチェーン
 - d. 商業施設運営、企業
- 2020年の実用化が目指されるバイオジェットを見据えた“バイオ燃料プロジェクト”への参画が可能な企業が望ましい。

マッチングメリット

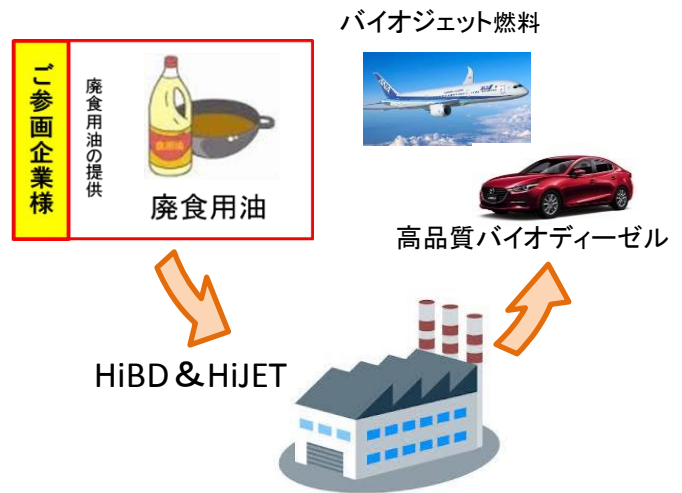
- 話題性の高い「日本初の純国産バイオジェット燃料プロジェクト」への参画というCSR活動が社会に訴求できる。

開発したのはこんな技術です

- 従来のバイオディーゼルの精製には、エステル交換にメタノールが必要であり、精製の際に**グリセリン**などの副産物が生じる。
それに対して本技術では、**独自の触媒を用いることにより副産物を発生させることなく、バイオディーゼルの精製することが可能**。なおこのバイオディーゼルは、**軽油同等の炭化水素油**であり、**水素化することでコモンレール式ディーゼルエンジンに100%そのまま利用できる高品質バイオディーゼル**となる。
- 具体的には、**HiBDプロセス（触媒と熱により油脂から炭化水素油を精製する技術）**を活用し、**同プロセスで精製した炭化水素油を独自のプロセスにより低コストで水素化**することで、高品質バイオディーゼルの精製。
- さらに本技術を進化させた**バイオジェット燃料**の製造技術（HiJET）の開発についても事業化を見据えており、これは**日本初の純国産バイオジェット燃料製造技術**となる。

★ おすすめのポイント

- 本バイオディーゼル精製技術について、従来型の精製法と異なる特徴は、以下の通り。
 - ① **副原料が必要なく、かつ副産物も発生しない**ため、それらに係るコストを抑制できる。
 - ② **水素化することでコモンレール式ディーゼルエンジンにおいても、軽油と混合せず100%そのまま使用が可能**。



この技術を開発したのは…

企業名	環境エネルギー株式会社		
所在地	広島県福山市	資本金	80百万円
設立	2013年5月	従業員数	12名

お問い合わせボタン

<https://www.yano.co.jp/contact/contact.php/consulting>